

2012年7月23日

報道各位

FMKエフエム熊本のCMがJFN賞2012を受賞 **CM部門 統一部門 キリン 麦のごちそう賞受賞**

FMKエフエム熊本が、作品「ケンカと乾杯」（40秒）で、「JFN賞・CM部門」統一部門 キリン 麦のごちそう賞を受賞したことが、7月19日TOKYO FMホールで行われた「JFN賞2012」授賞式で発表されました。「JFN賞・CM部門」は、FMKをはじめとするJFN(全国FM放送協議会)加盟38局が、CM制作の向上とCMを通じて地域社会の文化に貢献することを目的として表彰され、統一部門は、加盟各局が協賛企業（今年はキリンビール株式会社「麦のごちそう」）のCM制作を競うものです。

同賞受賞は2008年以来4年ぶりで、統一部門としては2002年の統一部門ゲスト賞 「ゲスト天然姉妹物語」以来、10年ぶりです。

<入賞作品紹介>

- 広告主名：キリンビール株式会社
- 商品名／作品名：麦のごちそう／ケンカと乾杯
- プロデューサー：伊佐坂功親（FMK）
- ディレクター：岐部俊夫（FMK）
- コピー：表野谷理差（フリー）
- 出演者：松崎ひろゆき（タレント、舞台俳優、『FMK morning Glory』パーソナリティ）、シーラ：（タレント、舞台俳優、『月刊行定勲』パーソナリティ）
- CM展開の意図：

テレビCMに出てくる夫婦の多くは、仲の良さをやたらと強調するような気がします。しかし、本当の夫婦ならたまにはケンカもするもの。今回のラジオCMでは、「ケンカするほど仲がよい」ぐらいの信頼し合った夫婦像を描いてみました。夫と妻の視点の違いをずらして表現しながらも、夫婦関係の微妙な愛情のニュアンスが感じられるように演出しています。

出演してもらった松崎さん、シーラさんの好演にかなり助けられました。特に妻役のセリフが「かわいい奥さん」と感じられるようにしたつもりです。この役は演じ方によっては、イヤミな奥さんになってしまうので、そうならないよう演じてもらっています。

妻の怒りの象徴として、登場する「たかなめし」は、熊本の郷土料理としておなじみのもの。炒める音を聴いただけで、熊本人ならおいしさを感じられるサウンドです。また、「乾杯」の音は、「グラスを重ねる音」にも聞こえるし、「第2ラウンド開始を告げるゴング」にも聞こえるよう微妙な音色に調整してあります。

上記のような台詞の微妙なニュアンスやサウンドの演出が、課題の「麦のごちそう」という商品の芳醇なイメージにつながるよう仕上げています。

これが、ラジオCMならではの「豊かな表現」だと思っています。

【お問い合わせ先】

株式会社エフエム熊本 編成技術部 岐部俊夫 〒860-0001 熊本県熊本市中央区千葉城町5-50

TEL : 096-353-3131 FAX : 096-355-5632 メールアドレス : info_kmmt@fmkumamoto.jp URL : http://fmk.fm/

以上